

国内・国際	政治・行政	財政・経済	社会・文化	その他
<p>1. 2 中曽根首相とレーガン大統領の日米首脳会談</p> <p>1. 20 レーガン米大統領は2期目の任期へ</p> <p>3. 11 ソ連でゴルバチョフが新書記長に選出</p> <p>3. 16 「科学万博ーつくば85」が開会</p> <p>4. 1 民営化されたNTTと日本たばこ産業会社が誕生</p> <p>5. 2 第11回サミットが西ドイツのボンで開催</p> <p>5. 17 男女雇用機会均等法が成立</p> <p>7. 21 南アフリカで非常事態宣言</p> <p>8. 12 日本航空のジャンボ機が群馬県の山中に墜落</p> <p>8. 15 中曽根首相は戦後初めて靖国神社を公式参拝</p> <p>9. 22 ニューヨークでG 5によるプラザ合意</p> <p>11. 19 レーガン米大統領とゴルバチョフソ連書記長の首脳会談</p>	<p>3. 15 県副知事の3人制が4年振りに復活した。原正義、宮森進、高瀬孝夫の3名(『神奈川新聞』)</p> <p>6. 28 県の人口(6月1日現在)が初めて740万人の大台を突破(『神奈川新聞』)</p> <p>7. 16 大磯町議会が鈴木美保子議長を選出。女性議長の誕生は県内初(『神奈川新聞』)</p> <p>8. 27 神奈川県は3年振りに地方交付税の不交付団体となった。(『神奈川新聞』)</p> <p>10. 28 鎌倉市長選で、行革市民グループの推す新人中西功が初当選(『神奈川新聞』)</p> <p>12. 2 横浜市の人口が300万人を突破(『神奈川新聞』)</p>	<p>1. 10 「リージェント・インターナショナル・ホテルズ」がMM21地区進出を公式表明(『神奈川新聞』)</p> <p>2. 7 県たばこ耕作組合の解散式が秦野市内で開かれ、330年続いた葉タバコ耕作の歴史を閉じた。(『神奈川新聞』)</p> <p>2. 22 三菱地所は「MM21」25街区のイメージプランを発表した。(『神奈川年鑑』)</p> <p>3. 5 郵政省は横浜市MM21地区とその周辺区域をテレトピア・モデル地域に指定した。(『神奈川新聞』)</p> <p>3. 14 新幹線ひかり号の新横浜駅停車と横浜市営地下鉄の延伸(横浜ー新横浜、上永谷ー舞岡間)が実現した。(『神奈川新聞』)</p> <p>4. 12 横浜エフエム放送の会社設立総会が開かれ、新社長に上野豊氏が選ばれた。(『神奈川新聞』)</p> <p>4. 19 茅ヶ崎駅の駅ビル「ルミネ」がオープンした。(『神奈川新聞』)</p> <p>5. 17 県の湘南海岸地域整備構想策定委員会が21世紀の湘南海岸の姿を示す「湘南なぎさプラン」を提言(『神奈川新聞』)</p> <p>7. 30 住宅・都市整備公団がニュータウンづくりに民間活力導入の方針を決め、港北ニュータウンの2区画を住宅建設業者に譲渡すると発表。(『神奈川新聞』)</p> <p>9. 30 横浜駅東口に日本一の売り場面積(68400㎡)を持つ「横浜そごう」が開店し、約50万人が詰めかけた。(『神奈川新聞』)</p> <p>12. 20 県内初の民間FM局、FM横浜が本格放送を開始(『神奈川新聞』)</p>	<p>4. 28 MM21地区のドッグパークで永久保存される帆船「日本丸」の一般公開が始まった。(『神奈川新聞』)</p> <p>6. 6 川崎市内で小学5年生の男児が交通事故で重傷を負って病院に運ばれたが、両親が宗教上の理由から輸血を拒否したため、死亡した。(『神奈川新聞』)</p> <p>7. 31 全国高校野球神奈川大会で、藤嶺藤沢が9対3で横浜を破り、初の甲子園切符を手にした。(『神奈川新聞』)</p> <p>10. 30 鎌倉市立御成小学校校庭の発掘現場から、奈良時代初期の「郷長名」と天平5年の木簡が見つかったと発表(『神奈川新聞』)</p> <p>11. 1 旧前田侯爵家の鎌倉別邸を改修し、鎌倉文学館が開館(『神奈川年鑑』)</p>	<p>3. 16 池子弾薬庫地内で土地の所有権を主張する地元住民8人が国を相手取って所有権の確認と明け渡しを求め提訴(『神奈川新聞』)</p> <p>3. 28 横浜防衛施設局は県環境アセスメント条例に基づいて、池子弾薬庫地内の環境影響予測評価書案を県に提出(『神奈川新聞』)</p> <p>6. 20 横浜防衛施設局は、池子弾薬庫地内米軍住宅建設計画で、県環境影響評価条件に基づく周知計画を県に提出、県は受理(『神奈川年鑑』)</p> <p>7. 23 横浜防衛施設局は、周知計画の修正案を県に提示し、長洲知事は承認した。(『神奈川年鑑』)</p> <p>8. 4 横浜防衛施設局が県アセスメント条例に基づく池子米軍住宅建設計画の第一回地元説明会を逗子で開催、住民約300人が出席(『神奈川新聞』)</p> <p>9. 13 池子米軍住宅建設の環境アセスメントの意見提出が締め切れ、反対派から98000通、賛成派から7700通の計105700通の意見書が提出された。(『神奈川新聞』)</p> <p>11. 2 池子米軍住宅の条件付き受け入れ派の市民団体が富野逗子市長に辞職勧告書を提出。一方、住宅反対派の市民団体は市議会解散請求の署名運動を開始した。(『神奈川新聞』)</p> <p>12. 6 市議会解散請求を起している市民グループ「自然と子供を守る会」は1か月間に集めた17420人の署名簿を逗子選管に提出(『神奈川新聞』)</p> <p>12. 23 富野逗子市長の解職請求を起している「逗子市政の流れを変える市民の会」は、20508人の署名簿を市選管に提出(『神奈川新聞』)</p>

国内・国際	政治・行政	財政・経済	社会・文化	その他
1. 1 ECに新たにスペインとポルトガルが加盟	1. 1 プライバシーの総合的保護を目指した川崎市の個人情報保護条例が施行(『神奈川新聞』)	2. 5 市営地下鉄延伸で、戸塚駅接続の開業を1988年早期にしたいと発表(『神奈川新聞』)	1. 20 慶応大学が藤沢市遠藤地区に新キャンパス用地を取得すると記者発表(『神奈川新聞』)	1. 3 池子米軍家族住宅建設問題で、反対派の市民団体が逗子市議会解散の本請求手続を取り市選管に受理された。(『神奈川新聞』)
1. 28 打ち上げ直後のスペースシャトル・チャレンジャーが爆発	4. 13 横浜市長選が行われ、現職の細郷道一が大差をつけて3選(『神奈川新聞』)	2. 18 運輸省は横浜市営地下鉄の新横浜～あざみの間(10.8キロ)の路線免許を正式に下ろした。(『神奈川新聞』)	2. 18 横浜地方気象台は2年ぶりに大雪警報を発令、19日にかけて横浜市内でも37センチの積雪を記録した。(『神奈川新聞』)	2. 10 反対派の市民団体から出されていた議会リコール本請求に基づく住民投票が告示され、投票は3月2日に決まった。(『神奈川新聞』)
4. 27 チェルノブイリ原子力発電所で事故が発生	7. 6 衆参同日選挙が行われ、県内では自民が全区で議席確保して躍進(『神奈川新聞』)	6. 27 相模鉄道は横浜駅西口の相鉄本社ビルなどを移転し、高層ビルを建設する計画を発表(『神奈川新聞』)	3. 23 猛吹雪に見舞われ、厚木市を中心に11基の高圧送電線鉄塔が倒れ46万世帯が停電、50万世帯が断水した。(『神奈川新聞』)	3. 3 反対派の市民団体が起こした市議会リコールの住民投票が開票の結果、解散賛成票が過半数を上回って議会解散が成立(『神奈川新聞』)
5. 4 東京サミットが開幕	9. 9 県警本部新庁舎建設予定地が横浜市中区の横浜税関隣接地に決定(『神奈川新聞』)	7. 15 MM地区と周辺地区を結ぶ県道延伸のための桜木町駅移転工事の起工式が行われた。(『神奈川新聞』)	5. 31 横浜市中区の山下公園前に「横浜人形の家」がオープン(『神奈川新聞』)	3. 24 条件付き容認派の住民団体が起こした市長リコールの住民投票が開票の結果、反対が過半数を超え、不成立に終わった。(『神奈川新聞』)
6. 12 南アフリカは非常事態宣言を発令	12. 22 県会は県議の定数を3増3減で現行通り、115人とする条例改正案を可決(『神奈川新聞』)	7. 29 国際熱帯木材機関(ITTO)本部が横浜(みなとみらい21地区)に置かれることが正式に決まった。(『神奈川新聞』)	7. 30 全国高校野球神奈川大会で、横浜商業が11対7で横浜を破り、3年ぶり5度目の甲子園行きを決めた。(『神奈川新聞』)	4. 6 議会解散請求成立に伴う逗子市の市議選(定数26)が行われ、米軍住宅容認派14人が全員当選し、解散前と同じく過半数を占めた。(『神奈川新聞』)
7. 6 衆参同日選挙で、自民党は圧勝		8. 25 新横浜駅前に多目的イベントホールを建設、第三セクター方式で運営すると発表(『神奈川新聞』)	8. 2 都市対抗野球で日本石油は9対7でN T T北陸に勝ち、19年ぶり6度目の優勝を飾った。(『神奈川新聞』)	5. 6 逗子市議会で米軍住宅容認派の角田芳三郎氏が死去し、次点で住宅反対派の酒井忠雄氏が繰り上げ当選し、両派議員は同数となった。(『神奈川新聞』)
8. 15 新自由クラブは党の解散を賛成多数で決定		10. 1 川崎駅東口の地下街「アゼリア」がオープン(『神奈川新聞』)	10. 25 オーストラリアからコアラ2匹がカンガルー6匹、ワラビー6匹とともに、横浜に到着(『神奈川年鑑』)	
11. 15 伊豆大島の三原山が12年ぶりに噴火		10. 8 横浜市はMM地区に誘致を進めている国際会議場について、大会議場は国、付随する小会議場とホテルは第3セクターが建設、運営するという基本構想を発表(『神奈川年鑑』)		
12. 9 ビートたけしらが講談社の「フライデー」編集部を襲撃		10. 14 情報システムの開発などを展開する財団法人横浜・神奈川総合情報センター(アイリス)が横浜駅西口にオープン(『神奈川新聞』)		
		10. 20 10年をかけた国道134号の新湘南大橋(茅ヶ崎～平塚)が開通(『神奈川新聞』)		
		11. 14 馬車道の日本火災海上横浜支店ビルは歴史的建造物として、建替えに際し、花こう岩張りの壁面をL字型に保存することが決定(『神奈川新聞』)		
		12. 17 川崎市高津区のかながわサイエンスパークの中核事業体となる株式会社ケイエスピーの創立総会が開かれた。(『神奈川新聞』)		

国内・国際	政治・行政	財政・経済	社会・文化	その他
<p>2. 11 N T T株はストップ高の160万円の初値</p> <p>2. 24 政府はエイズ対策大綱を決定</p> <p>4. 1 国鉄が分割・民営化され旅客6社、貨物鉄道1社のJRがスタート</p> <p>7. 29 民族抗争和解でインドとスリランカ両政府が調印</p> <p>9. 4 第二電電、日本テレコム、日本高速通信の新電電3社が市外電話サービスを開始</p> <p>10. 12 利根川進博士がノーベル医学生理学賞を受賞</p> <p>11. 2 中国共産党は趙紫陽を総書記に選出</p> <p>11. 6 中曽根内閣が辞職し、竹下内閣が発足</p> <p>12. 10 レーガン米大統領とゴルバチョフソ連共産党書記長はINF全廃条約に調印</p>	<p>1. 24 長洲知事は4月の知事選に4選出馬することを正式に表明（『神奈川新聞』）</p> <p>4. 12 知事選、県議選、川崎市長選、横浜・川崎市議選が行われ、長洲知事は4選、伊藤川崎市市長は5選（『神奈川新聞』）</p> <p>6. 12 川崎市は「生活騒音の防止に関する要綱」を発表（『神奈川新聞』）</p> <p>8. 10 相模原市の人口が50万人を突破し、横須賀市を抜いて、県内第3の都市になった。（『神奈川新聞』）</p>	<p>3. 21 国鉄相模線に海老名駅がオープンした。（『神奈川年鑑』）</p> <p>3. 23 「みなとみらい21」地区に建設予定の大規模国際会議場の母体、第3セクター会社設立発起人会が開かれた。（『神奈川新聞』）</p> <p>5. 6 日本鋼管は鉄鋼部門の高炉一部休止、大幅人員削減など、合理化計画を労組に提示（『神奈川新聞』）</p> <p>5. 24 横浜市営地下鉄の舞岡一戸塚間1.6キロが開通した。（『神奈川新聞』）</p> <p>6. 1 「みなとみらい21」地区に国際交流拠点施設を建設し、運営する横浜国際平和会議場会社の設立総会が開かれた。（『神奈川年鑑』）</p> <p>6. 11 MM21線は新線が開通すると、東横線の横浜駅－桜木町駅間は廃線となるため、地元説明会での地元の反発が強く、流会となった。（『神奈川新聞』）</p> <p>8. 5 横浜市本牧区をエリアとする財団法人「ケーブルコミュニティ横浜」がCATV送信業務を本格的に開始（『神奈川新聞』）</p> <p>11. 4 県が公表した住宅、商工業地の基準地価格（7月1日）の総平均は、前年に比べ57.6%の上昇（『神奈川新聞』）</p> <p>10. 14 三浦半島の一角に一大国際交流村をつくらうと県の「湘南国際村」の基本計画がまとまった。（『神奈川新聞』）</p>	<p>1. 7 横浜市は「市政100周年事業」の目玉事業の名称を「横浜博覧会」とすると発表した。（『神奈川新聞』）</p> <p>1. 18 京都で行われた第5回全国都道府県対抗女子駅伝競走で、神奈川が初優勝した。（『神奈川新聞』）</p> <p>4. 6 県立高校が4月に5校開校し、昭和48年度から行われてきた県の高校百校新設計画が終了した。（『神奈川新聞』）</p> <p>5. 8 県立橋本高校教諭俵万智さんが、歌集「サラダ記念日」を発売し、ベストセラーに。（『神奈川新聞』）</p> <p>7. 28 関東学院大が小田原市荻窪に新キャンパスを創設することが明らかになった。（『神奈川新聞』）</p> <p>8. 31 県内の交通事故死者数が全国ワーストを続け、長洲知事は初めての「交通事故非常事態宣言」を出した。（『神奈川新聞』）</p> <p>10. 20 1989年3月に開幕する横浜博覧会の起工式がMM21地区で行われた。（『神奈川新聞』）</p>	<p>1. 22 県アセス審査会が、防衛施設庁のアセスメント案に対し、計画の大幅修正と一部再調査を求める報告書を知事に答申した。（『神奈川新聞』）</p> <p>2. 17 池子米軍家族住宅建設計画に反対している富野市長は県環境影響評価手続きに伴う市長意見書を県に提出した。（『神奈川新聞』）</p> <p>2. 24 長洲知事は池子米軍家族住宅建設計画のアセス書案の審査書を事業者の横浜防衛施設局に提出した。（『神奈川新聞』）</p> <p>3. 17 長洲知事は池子米軍家族住宅建設問題で計画の修正を求めた政治決着案を国と地元提示した。（『神奈川新聞』）</p> <p>3. 25 池子米軍家族住宅建設問題を打開するため、国、県、逗子市の三者によるトップ会談が開かれた。（『神奈川新聞』）</p> <p>4. 26 国、県、市三者の2回目のトップ会談が開かれ、知事の調停案を受けることで、国、市双方とも合意した。（『神奈川新聞』）</p> <p>5. 11 長洲知事は県庁で倉倉防衛施設庁長官と富野逗子市長に建設を前提とした池子問題の調停案を提示した。（『神奈川新聞』）</p> <p>6. 8 知事調停案を報告する地区懇談会が終わり、富野市長は住民投票後に諾否を決断すると表明。（『神奈川年鑑』）</p> <p>6. 12 反対する市民グループは、知事調停案を住民投票にかけるための住民投票条例制定の直接請求の手続をとった。（『神奈川年鑑』）</p> <p>7. 15 逗子市議会は知事調停案をめぐって、反対住民から直接請求されていた住民投票条例案を全会一致で否決した。（『神奈川新聞』）</p> <p>8. 12 逗子市議会は池子米軍家族住宅建設問題で、第一弾に続き、第二段の条例請求も否決。（『神奈川新聞』）</p> <p>8. 21 逗子市の富野市長は、吉田議長に退職届を提出した。知事調停案返上について、市民の信任を問うため、辞職に伴う市長選に再出馬すると表明した。（『神奈川新聞』）</p> <p>9. 8 横浜防衛施設局は、知事調停案に沿い、戸数を減らし、緑地面積を増やすなど変更したアセス評価書を県に提出した。（『神奈川新聞』）</p> <p>9. 30 逗子市の池子米軍家族住宅建設で測量工事が開始された。（『神奈川新聞』）</p> <p>10. 11 逗子市の出直し市長選で建設反対派の富野市長が容認派の三好元市長に大勝、再選された。（『神奈川新聞』）</p> <p>10. 27 富野市長は長洲知事を訪ね、知事調停案返上を文書で回答したが、知事は撤回するつもりはないとした。（『神奈川新聞』）</p> <p>11. 6 富野市長は外務省で藤井北米局長と会談、米軍家族住宅建設の工事中止を求めたが、会談は平行線に終わった。（『神奈川新聞』）</p> <p>12. 28 逗子市は横浜防衛施設局から送付された河川協議書を返送した。（『神奈川新聞』）</p>

国内・国際	政治・行政	財政・経済	社会・文化	その他
2. 2 ガットは日本に牛肉などの農作物の自由化を勧告	4. 1 横浜市で「歴史を生かしたまちづくり要綱」が施行（『横濱歴史を生かしたまちづくりの25年』）	1. 7 三菱地所はMM21地区に地上75階、地下3階、高さ295mの日本一高層ビル「ランドマークタワー」の建築構想を発表（『神奈川年鑑』）	2. 5 湯河原町の山林から出火、春一番の強風にあおられて110ヘクタールを焼失した。（『神奈川新聞』）	1. 5 逗子市が受け取れないと返送した河川協議書が横浜防衛施設局から逆送された。（『神奈川年鑑』）
3. 13 本州と北海道を結ぶ青函トンネルが開通	4. 28 長洲知事と相模湾沿岸12市町の首長が集まり、初の「相模湾サミット」が開かれた。（『神奈川新聞』）	1. 14 道路を新しい発想で見直す「日本道路会議」で、横浜市中区の「馬車道」が人間道路会議賞の大賞に選ばれた。（『神奈川新聞』）	4. 8 関東甲信越地方で季節外れの大雪に見舞われ、横浜で積雪7cmを記録した。（『神奈川新聞』）	2. 14 富野逗子市長は、米軍家族住宅建設計画の見直しを米政府などに訴えるため渡米した。（『神奈川新聞』）
4. 10 本州と四国を結ぶ瀬戸大橋が開通	5. 13 県と中国・梁寧省の友好連携5周年を記念し、瀋陽市・南湖公園に設置された「友情の時計台」の除幕式が開かれた。（『神奈川新聞』）	3. 11 川崎駅東口にショッピングセンター「ルフロン」がオープンした。（『神奈川年鑑』）	5. 23 鎌倉市岩瀬の京浜女子大学は、来年4月1日から鎌倉女子大学と名称変更することを明らかにした。（『神奈川新聞』）	3. 11 富野逗子市長と本間横浜防衛施設局長との会談が逗子市役所で行われたが、河川協議で両者の主張は平行線をたどった。（『神奈川新聞』）
5. 10 仏大統領選挙にミッテラン大統領が再選	6. 20 川崎市の小松助役がJR川崎駅西口の再開発をめぐり、リクルート関連会社株を取得し、1億円の利益を得ていたことが判明した。（『神奈川新聞』）	4. 1 横浜市営地下鉄が全駅で終日禁煙に踏み切った。（『神奈川新聞』）	7. 2 横浜市金沢区の埋め立て地に建設されていた海の公園海水浴場がオープンした。（『神奈川新聞』）	7. 23 横須賀港沖合の東京湾で海上自衛隊の潜水艦なだしおと大型遊漁船第一富士丸が衝突し、遊漁船が沈没し、乗組員30人が亡くなった。（『神奈川新聞』）
9. 17 ソウルでオリンピックが開幕	11. 15 リクルート疑惑発覚の発端となった小松川崎市前助役は、市議会の百条委に出席（『神奈川新聞』）	6. 7 長洲知事が「湘南国際村」の基本計画を発表した。（『神奈川新聞』）	7. 31 全国高校野球神奈川大会で、法政二が9対1で鎌倉学園を破り、6年ぶり9度目の甲子園行きを決めた。（『神奈川新聞』）	8. 16 厚木基地の夜間離着陸訓練騒音の解消を目指し、基地周辺7市町と市会議長、県・国会議員による厚木基地騒音対策協議会が設立された。（『神奈川新聞』）
10. 1 南海ホークスが譲渡され、福岡ダイエーホークスが誕生		6. 28 星川の古河電池本社工場跡地が相鉄と三井不動産の手で業務・商業地域に生まれ変わるようになった。（『神奈川新聞』）	8. 7 都市対抗野球大会で東芝は3対2でNTT東海にサヨナラ勝ちし、5年ぶり3度目の優勝を飾った。（『神奈川新聞』）	
11. 8 米大統領選挙で、共和党のブッシュ副大統領が圧勝		7. 1 MM21地区の街づくり基本協定が、横浜MM21会社、三菱地所、住宅・都市整備公団など7地権者間で締結（『神奈川新聞』）	9. 21 全国ワースト1の交通事故死者に歯止めをかけようと、県は「交通事故非常事態宣言」を発令。（『神奈川新聞』）	
11. 15 パレスチナ民族評議会は、パレスチナ国家の独立を宣言		7. 8 JR川崎駅ビルに「川崎BE」がオープンした。（『神奈川新聞』）	10. 31 社会人野球の日本選手権で東芝は本田技研熊本に6対1で逆転勝ちして初優勝。夏の都市対抗制覇に続き、史上初の春夏連覇を飾った。（『神奈川新聞』）	
12. 9 宮澤蔵相はリクルートコスモス非公開株譲渡で辞任		12. 9 横須賀信用金庫と鎌倉信用金庫は、1989年9月を目的に対等合併することを発表。名称は「湘南信用金庫」（『神奈川新聞』）	11. 1 川崎市民ミュージアムがオープンした。（『神奈川新聞』）	
		12. 21 横浜国際平和会議場の起工式がみなとみらい21地区で行われた。（『神奈川新聞』）		
		10. 12 第1回全国なぎさシンポジウムが大磯町で開幕した。（『神奈川新聞』）		